

●研修会 開催のご案内

通所介護計画のつくり方・評価のしかた基礎研修

基本に沿った効率的・効果的な作成法と事例によるモニタリング・評価の重要ポイント

通所介護計画は、利用者の想いをしっかりカタチにし、ケアチームが一丸になってサービス提供を実施するための重要な様式です。しかし多忙な業務に追われるなかで、作成・評価に取り組む事は大きな課題にもなっています。この研修は通所介護計画に係る法令を順守しながらも、業務の省力化についても考慮し、忙しい現場でも作成・評価が可能な重要ポイントを解説します。

*この研修は、これまで相談員など多数の作成担当スタッフの皆さまに、ご参加頂いている基本研修です。

研修の
ねらい

開催日程

日時	2017年11月14日(火)
時間	10:30~16:00
会場	かごしま県民交流センター ＜鹿児島市山下町14-50＞
料金	8,000円(税込) ※事前申込の上、当日現金でのご精算となります。

研修内容

【第1部】基本に沿った効率的・効果的な作成方法

- 通所介護計画の意義と位置づけ
- 監査で問われる基準省令の重要ポイント
- 在宅ケア・デイサービスの役割とは何か
- 通所介護計画の更新タイミングはいつか
- 通所介護計画の作成プロセスコード(手順)
- デイサービスが把握しておくべき情報(収集)
- 通所介護計画に表示の必要がある項目
- 事例を通じたプランニングの解説



【第2部】モニタリング・評価の重要ポイント

- 評価とは何か？何をどう評価するのか？
- 評価の視点はサービス提供時間だけではない・・・
- 誰でも同じ視点で評価することができる方法
- 事例を通じた評価のしかたの解説

講師：梅沢 佳裕(うめざわ よしひろ)

福祉と介護研究会35 代表

介護専門学校^の助教員を経て、特別養護老人ホーム、在宅介護支援センター相談員を歴任し、デイサービスやグループホームの立上げに携わる。現在は、介護士・相談員・ケアマネ向けスキルアップ研修など多数の講演活動を行なっている。東北福祉大学社会福祉学部、日本福祉大学大学院社会福祉学専攻修了、社会福祉学修士、社会福祉士・介護支援専門員・福祉住環境コーディネーター
主な著書・監修／介護記録の書き方(雲母書房)・早わかり介護なんでも解決事典(主婦の友社) など

■主催：福祉と介護研究会35

■問合せ：受付係 盛岡市三ツ割三丁目8-16

TEL:090-8504-4643 FAX:019-903-0189

Mail: fukuken-jim@future.ocn.ne.jp

ホームページ□http://fukuken.org

▼お申込み…下記にご記入の上、このままFAXにてご返信ください。

- ・お申込み時に募集を締め切りした際は、お電話にてご連絡いたします。
- ・FAXの他、電話・メールでも受付しております。

※お申込み頂いた方には、受講日の一週間前までに郵送にて受講票をお送り致します。
万が一、お手元に届かない場合は、確認のご連絡をお願いします。

事業所名

ふりがな

①氏名

様

②氏名

様

御住所 〒

(事業所 ・ 自宅)

TEL

FAX

お申込はこちらFAX番号：019-903-0189 (FAXは24時間受付)

※今後FAXがご不要の方は、お手数ですがFAX番号をご記入の上、返信をお願いいたします。

□FAX不要(チェックをお願いします) FAX番号()